



時の流れを舵取るまち。

亀岡支店・亀岡駅前支店・嵐山支店界隈

ガタゴト、ガタゴト。トロッコ列車に揺られて着いたのは、京都府亀岡市。観光船「保津川下り」の乗船地として知られるまちです。もしも乗船までに時間があるなら、亀岡の新しいシンボル、ガレリア亀岡をちょっと訪問。まちのひとには、生涯学習や多目的施設として親しまれ、また観光、文化の拠点として観光客を集めています。さて、いよいよ乗船。鮮やかに舵を取る船頭さんたち。ざぶん、と波しうきがかかるたび、渓谷にこだまする乗船客の歓声。毎年30万人もの観光客を、およそ一



トロッコ列車
目的施設として親しまれ、また観光、文化の拠点として観光客を集めています。さて、いよいよ乗船。鮮やかに舵を取る船頭さんたち。ざぶん、と波しうきがかかるたび、渓谷にこだまする乗船客の歓声。毎年30万人もの観光客を、およそ一

時間半かけて、嵐山まで運んでいます。この保津川の下流、大堰川を開削したのは、江戸初期の豪商・角倉了以。わずか5ヶ月でこの難工事を完成させたといいます。さてワクワク、ドキドキの船旅もアッという間に嵐山。ここにも新しい話題がひとつ。昨年、掘削に成功した嵐山温泉です。あたりの旅館では、宿泊客に大好評だとか。新しい魅力づくりに取り組む亀岡と嵐山。まるで保津川下りの船頭さんのように、絶妙の舵取りで明日に向かって、流れを進んでいるようです。このまちでこのまちのひとたちと今日をともにする喜び。一緒にがうれしい京都中央信用金庫です。



嵐山・渡月橋

●KBS京都ラジオ新番組「京都検定!なるほど研究所(毎週金曜午後2時より)」は京都中央信用金庫が提供しています。お楽しみください。

R100

京都 中央信用金庫

京都市下京区四条通烏丸西入
TEL.075-223-2525
www.chushin.co.jp